

「JNTO 国際会議統計 2016 年」正誤表

過去に発行した「JNTO 国際会議統計 2016 年」に関し、記載に一部誤りがございました。
お詫びして下記の通り訂正します。なお、HP 掲載版は既に下記を反映した更新版となっています。

記

<訂正箇所>

①会議件数等

- ・開催件数： 誤) 3,121 → 正) 3,112
- ・参加者総数： 誤) 1,862,506 → 正) 1,862,020
- ・以下 9 件の基準未満の会議が発行当時に紛れ込んだのが原因なので、この度、以下の不適切会議の情報を全て控除し、関係・波及する数値等の記載部分を訂正した。
 - ・「ビッグデータネットワーク構築に関する国際シンポジウム」
 - ・「国際シンポジウム How Human Evolved Supersize Brains-The Growth of the Brain」
 - ・「DCM 国際会議」
 - ・「第 10 回生成人類学会夏季国際学会」
 - ・「アメリカ研究センター40 周年記念シンポジウム日本におけるアメリカ研究の歴史、現状、未来」
 - ・「WRHI International Workshop on Advanced Laser Spectroscopy for Soft Molecular Systems」
 - ・「第 2 回情報技術の応用に関する国際会議」
 - ・「健康情報学におけるビッグデータ解析」
 - ・「理工学におけるビッグデータ解析に関する国際会議」

②中・大型国際会議の外国人参加者数

誤) 142,320 → 正) 140,305

<反映措置>

上記訂正の影響により、開催総件数はもとより、連動する参加者数や都市別件数等も訂正した結果、統計集の「章」「資料編」単位で全体を差し換え、更新版を以ってウェブサイトへ再掲載した。

(但し、影響がなかった第 2 章と資料編 2 の内容は差し換えてはいない。)

なお、本件は、2019 年 12 月発行の 2018 年統計集の作成に当たり、真摯に過去 10 年間のデータも併せて再検査する中、2016 年統計集に紛れ込みが判明したため、2016 統計の正確性も期すべく、全体を再集計・再編集し、開催件数や参加者数等の関係・波及する部分を訂正することとした。

よって、この度、改めて差し換えた更新版を HP に全文再掲載することとなった次第です。

以上